備蓄品目標リスト

ほ乳瓶

ほ乳瓶が手に入らず紙コップで代用したがうまく飲ませることができなかった。

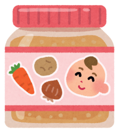
ほ乳瓶の消毒液

普段から少し多めに準備しておくと便利だった。

粉ミルク

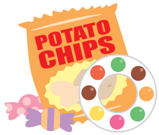
震災のストレスで母乳が出なくなってしまった。

離乳食（保存性の高いもの）



子どもの年齢やアレルギーも考えて、子どもに合ったものを備蓄しておく必要があった。

お菓子



調理が必要なく、保存がきくものがなかった。食事の合間にお腹を空かせた子どもがいた。

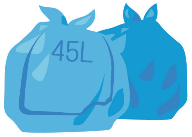
紙おむつ

和式に置く簡易トイレを子どもが怖がった。おむつを卒業した子どもでも、被災のショックで必要な状態に戻ることもあった。

おんぶ紐

避難する時に道路の隆起や障害物でベビーカーが使えなかった。

ビニール袋、ごみ袋



おむつ入れや、断水時にトイレに被せて使用できた。怪我の保護用や雨具などにも加工できるので小さなものから大きなものまで準備しておくと便利だった。

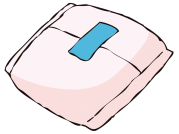
保温性のあるマイボトル

お湯の保温ができ、ミルクづくりにも役にたった。

おもちゃ

支援が届くまでには時間がかかるため普段から小さなものをカバンの中に入れておくと便利だった。

生理用ナプキン



水道が止まり、洗濯ができなかった。下着が足りなかった。

洗顔料、化粧水

洗顔ができなかった。

きりとり線

きりとり線

＼わが家の備蓄宣言／

使い方

① お子さんの名前を記入しましょう!

災害から 太郎くん を守るために 伊勢 家では備蓄の点検を実施します。

品名	数量	期限
水	本	年　月　日
(　　　　)の缶詰	個	年　月　日
(　　　　)のレトルト	個	年　月　日

品名	数量	期限
トイレットペーパー	パック	←より減ったら補充
ウェットティッシュ・おしり拭き	パック	←より減ったら補充

② 空欄には家族の話し合いで備蓄品を追加しましょう!

③ 点検予定日を記入しましょう!

④ お子さんと一緒にチェックができたら○をつけたりシールを貼りましょう!

お子さんと一緒に 定期的に 備蓄チェック!

スタート ○ 28年4月1日 ― ○ 28年7月1日 ― ○ 28年10月1日 ― ○ 年　月　日 ― ○ 年　月　日 ― ○ 年　月　日 ― ○ 年　月　日 ― ○ 年　月　日 ゴール